

現代のくらしに生きる伝統工芸品 — 伝統の美・技・心 —

Kaga Mizuhiki

加賀水引展

— こころの伝えかた —

2016

9月30日 **金** ~ 11月30日 **水**

9:00~17:00 1F・ロビー
2F・第3展示室・ワークショップ室

11月 3日 **木** ~ 11月30日 **水**

9:00~17:00 1F・ロビー
2F・第3展示室・ワークショップ室・第4展示室

(いずれの会場も最終日は16:00まで)

兼六園周辺文化の森

石川県立
伝統産業
工芸館

加賀水引
酒樽飾の鶴亀一對

Ishikawa Prefectural Museum of Traditional Arts and Crafts

〒920-0936 金沢市兼六町1-1 TEL076-262-2020
<http://www.ishikawa-densankan.jp>



くす玉
KUSUDAMA



海老
EBI



祝い包み
IWAITSUTSUMI



二升樽の蝶飾り
NISHOUDARU no CHOUKAZARI

加賀水引

飛鳥時代に中国から伝わったとされる水引。明治の頃には庶民にも広がりを見せましたが、あくまでも平面的なものが中心でした。その「結び」と「折型」を立体的に豪華に見せる方法を編み出したのが津田左右吉です。その原点は今に受け継がれ、「立体的な和紙の折型」「高度な水引結び」「美しい書」が交わった水引折型が加賀水引です。



加賀水引 夫婦亀

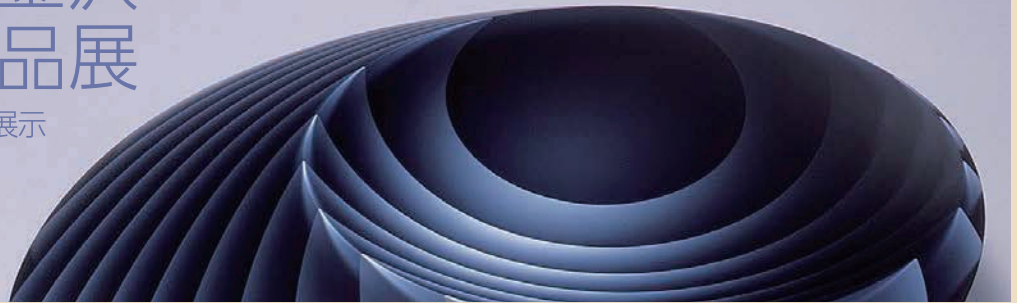
KAGA mizuhiki

石川県立伝統産業工芸館では、立体的な水引の発祥とされる「加賀水引」の伝統と現代を華やかに演出する企画展「KAGA mizuhiki」を開催致します。約100年の伝統を守りながら、現代にもマッチしたアートな作品が次々と紹介されている「加賀水引」。「相手との絆を結ぶ」という想いを大切にしている作品の数々は、昔も今も変わりません。企画展では、大正初期から連綿と伝統を受け継ぐ「加賀水引」の全貌をご紹介します。いしかわの伝統工芸の一番身近で華やかな作品の数々を是非ご覧ください。

国際ガラス展・金沢コレクション作品展

国際ガラス展の過去の出品作品18点を展示

日時：平成28年10月5日(水)～10月31日(月)
午前9時～午後5時(最終日は午後4時まで)
場所：2F 第4展示室



伝統工芸士による実演・体験の日程

10月	1日(土)	美川仏壇	19日(土)	金沢箔
	2日(日)	美川仏壇	20日(日)	金沢箔
	8日(土)	輪島塗	26日(土)	和紙(川北)
	9日(日)	輪島塗	27日(日)	和紙(川北)
	10日(月/祝)	加賀水引細工		
	15日(土)	九谷焼		
	16日(日)	九谷焼		
	22日(土)	加賀獅子頭	実演時間：午前10時から午後3時まで (正午から午後1時まででは休憩)	
	23日(日)	加賀獅子頭		
	29日(土)	珠洲焼(体)	実演場所：1階エントランスホール	
30日(日)	珠洲焼(体)			
11月	5日(土)	金沢仏壇	※日程は変更となる場合がございます。 詳細は石川県立伝統産業工芸館までお問い合わせ下さい。	
	6日(日)	金沢仏壇		
	12日(土)	加賀繻		
	13日(日)	加賀繻		

ご案内

■ 開館時間

午前9時～午後5時
(入館は午後4時45分まで)

■ 休館日

4月～11月 毎月第3木曜日
12月～3月 毎週木曜日および
年末・年始
(祝日の木曜日は除く)

■ 入場料

1階：無料		
2階	個人	団体(30名以上)
大人 18才以上	260円	200円
大人 65才以上	200円	200円
小人 17才以下	100円	80円

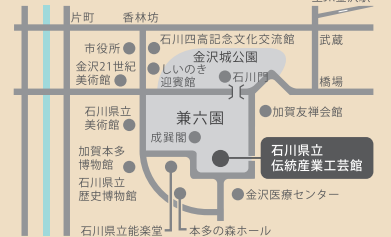
■ 交通案内

バス：JR金沢駅より北鉄バス小立野方面行きに乗車、約15分。出羽町で下車。徒歩1分。

タクシー：JR金沢駅から約15分。

車：北陸自動車道金沢東または金沢西インターから30分。駐車場有(無料)

■ アクセスマップ



石川県立伝統産業工芸館

Ishikawa Prefectural Museum of Traditional Arts and Crafts

石川県金沢市兼六町1番1号(成巽閣隣り) Tel/076-262-2020 Fax/076-262-8690 http://www.ishikawa-densankan.jp